

# 「共に進める 未来都市づくり」



山口市長 伊藤 和貴

新年明けましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎え、皆様に謹んで新年のお喜びを申し上げます。

私は、昨年10月の市長選挙におきまして、市民の皆様からの力強い御支援、御支持をいただき、市政をお預かりすることとなりました。改めて、その責任の重さに身の引き締まる思いをいたしております。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症の変異株の発生により、市民生活や地域経済に大きな影響が生まれました。

こうした中、山口商工会議所におかれましては、会員の皆様を対象にした新型コロナウイルスワクチンの職域接種の実施や、市内事業者の皆様に対する経営相談の実施、更には、市内消費喚起に向けた「エール!やまぐちプレミアム共通商品券」の発行など、感染状況に応じたきめ細やかな御対応をいただき、心から感謝申し上げます。

本市におきましても、市民の皆様健康と命を守り、また、雇用と暮らしを守り抜くため、感染拡大防止に向けた徹底した取組を始め、山口商工会議所との連携の下、市内事業者の皆様事業継続や新しい生活様式への対応に向けた支援を行いますとともに、市内消費喚起を図る取組を進めました。

同時に、こうしたコロナ禍においても、山口市産業交流拠点施設「KDDI維新ホール」の供用開始や、第3期山口市中心市街地活性化基本計画に基づく取組、「山口ゆめ回廊博覧会」の開催など、本市の未来を築き、地方創生を実現するための取組を、会議所会員の皆様を始め、多くの市民の皆様御協力の下で進めることができました。重ねてお礼申し上げます。

こうした中で、迎える本年におきましては、今もなお生じております新型コロナウイルス感染症の影響から市民の皆様暮らしと地域経済を守り抜き、元気を取り戻すため、徹底した感染拡大の防止に向けた取組や、市内事業者の皆様事業継続に向けた取組、交流人口の回復や市内消費喚起に向けた取組を全力で進めてまいります。

その上で、「未来に向けた農山村・21地域づくり」として、将来にわたって住み慣れた地域で安心して住み続けられる「個性と安心の21地域づくり」を進めることとし、地域交流センターを地域のデジタル化の拠点とするための環境づくりとともに、移住定住の促進や関係人口の創出に向けた取組などを進めます。とりわけ、農山村エリアでは、デジタル技術の活用や地域脱炭素などのスマートシティの取組を重点的に展開し、地域課題の解決や地域の活性化につなげますとともに、基幹

産業である農林水産業の振興に向けて、スマート農機等の導入促進や、道の駅の機能強化などを進めてまいります。

また、「将来にわたって発展する県都づくり」として、山口・小郡の両都市核づくりを始めとした「広域県央中核都市づくり」の取組を進めます。山口都市核では、新本庁舎の整備、中心商店街の活性化、(仮称)湯田温泉パークの整備や周辺整備などを進め、小郡都市核では、県央部における新たな交流とビジネスの更なる創出に向けて、KDDI維新ホールなどを活用したMICEの誘致促進や、県との連携の下での新事業創出プロジェクトなどを進めてまいります。

さらに、「今の暮らしを豊かにするまちづくり」として、教育・子育て、産業振興、医療・介護、交通、防災などの各分野におきまして、便利で豊かな暮らしの実現に向けた取組を進めます。市内事業者の皆様DX促進やデジタル人材等の育成、女性の活躍推進や多様な働き方への対応などの、産業活力・地域雇用を創出する「働く・起業なら山口」の取組を進めますとともに、コロナ禍により大きな影響を受けておられます観光関連産業の再生に向け、近隣市町との連携による広域観光の推進や、湯田温泉の魅力創出などを図るなどの、山口の個性を高め暮らしを楽しむ「文化・スポーツ・観光なら山口」の取組を進めてまいります。

また、待機児童対策やICTを活用した教育の更なる充実を進める「教育・子育てなら山口」の取組を始め、生涯にわたって活躍できる環境づくりを進める「健康長寿のまち」の取組、災害に強いまちづくりや公共交通の利便性向上に向けた「安全安心のまち」の取組、デジタル行政の取組を進め、多様な市民ニーズへの対応を図る「市民サービス向上」に向けた取組を全力で進めてまいります。

こうした方向性の下で、新型コロナウイルス感染症への全力の対応を進めつつ、デジタル技術の活用や地域脱炭素への対応、あらゆる世代の人材育成を図りながら、市民の皆様を始め、地域や企業、大学の皆様等と共に取組を進めてまいりたいと考えておりまして、本年を「共に進める 未来都市づくり」の年と位置付けまして、新しい時代のまちづくりを着実に進めてまいります。

そして、市民の皆様が「住んで良かった これからも住みたい山口市」と心から思える「ずっと元気な山口」の実現に向けたまちづくりを進めてまいりますので、引き続き、経済界の皆様御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして、幸多い年となりますことを祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。